



取扱説明書

保証書付

家庭用

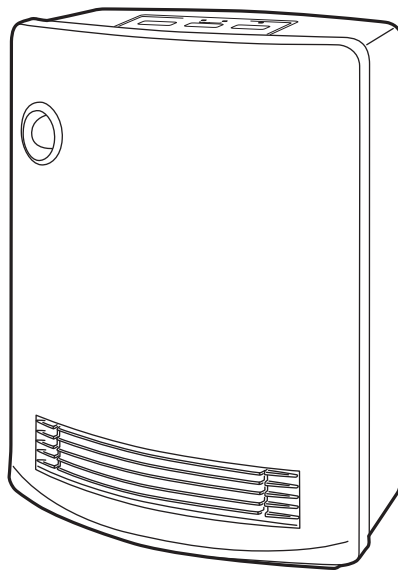
- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

人感センサー付
消臭セラミックファンヒーター

DSF-VB083

も く じ

| | |
|----------------|---------|
| 安全上のご注意 | 1 ~ 4 |
| 知っておいていただきたいこと | 5 |
| 各部の名称とはたらき | 6 |
| 使いかた | 7 ~ 9 |
| 各機能について | 10 |
| お手入れのしかた | 10 ~ 11 |
| 保管のしかた | 12 |
| よくあるご質問 | 12 |
| 故障かな?と思ったら | 13 |
| 仕様 | 14 |
| アフターサービスについて | 14 |
| 保証書 | 裏表紙 |



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社セラミックファンヒーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

修理技術者以外の方は分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、熱源に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。

コードをたばねている結束バンドは、必ず外して使用してください。

警告



電源コードの上に本体をのせたり、挟み込まない
電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
感電・やけど・けがの原因になります。

禁止



すき間などからピンや針金など、異物を入れない
感電や火災の原因になります。

禁止



プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電や、やけどをする原因になります。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりなどは定期的に
乾いた布でふき取る
プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



プラグを抜く

異常時(こげくさいにおいなど)は運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止して
お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない
過熱して発火することがあります。



禁止

本体に衣類や布団などのものをかけて使用しない
過熱して変形や故障・火災の原因になります。



禁止

就寝中や外出中は使用しない
寝具が触れたりして火災の原因になります。



禁止

本体の近くにスプレー缶(ヘアースプレー・殺虫剤など)を置かない
引火性の危険物(ガソリン・シンナーなど)の近くでは使用しない
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



指示に従う

壁や燃えやすいもの(カーテン・布団・新聞など)から離して使用する
発火や火災の原因になります。

警告



机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しない
やけど・発火・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードを高温部に近づけたり、コードの根元を曲げたまま
使用しない
破損して、火災・感電の原因になります。



禁止

長時間同じ姿勢で使用したり、同じ場所を暖め続け
ない
低温やけどをおこす原因になります。



禁止

本体の吸気口をふさが
ない
過熱して、火災の原因になります。



禁止

使用中や使用直後は高温部に触ったり、顔などを近づけ
ない
やけどの原因になります。



禁止

浴室や屋外で使用しない
感電やショート・発火の原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管す
る
誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息する原因になります。

注意



指示に従う

電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端の電源プラグ
を持って引き抜く
感電やショートして発火する原因になります。



プラグを抜く

使用时以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



禁止

使用中や使用直後はお手入れをしない
高温部に触れ、やけどの原因になります。



禁止

本体に腰かけたりしない
転倒してけがの原因になります。

注意



ペットなどの暖房に使用しない

ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。



本体は凹凸や傾斜面などの不安定な場所で使用しない

転倒して、火災や故障の原因になります。



直射日光が当たる場所や暖房器具の上や近くに置かない

プラスチック部分に変形・変質することがあります。



消臭フィルターは絶対に水洗いしない

消臭フィルターの変形・破損の原因になります。



吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない

変形・変質の原因になります。



指示に従う

必ず吸気フィルターとフィルターカバーを取り付けて運転する

吸気フィルターとフィルターカバーを外したまま使用すると本体内部にほこりが入り、火災・故障の原因になります。



電源コードを持って本体を引きずらない

故障や事故の原因になります。



掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

変質・破損などによりけが・事故の原因になります。



本製品は一般家庭用です。絶対に業務用を使用しない

本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。



本製品は屋内専用です。絶対に屋外で使用しない

屋内での使用に基づき設計されています。

屋外で使用すると、故障・漏電・火災・事故の原因になります。



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

知っておいていただきたいこと

人感センサーについて

- 直射日光のあたる場所でご使用になると、人感センサーの誤作動の原因になります。
- 人感センサーの感知範囲内に動くものがあると人感センサーが作動することがあります。

においについて

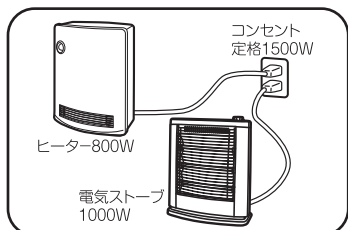
- 初めて使用するときには少しにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。気になる場合は、換気の良い場所でしばらく運転させてから、ご使用ください。
注意：密閉された場所や狭い場所で運転すると、においは循環するだけで除去できません。

電源プラグ・コードについて

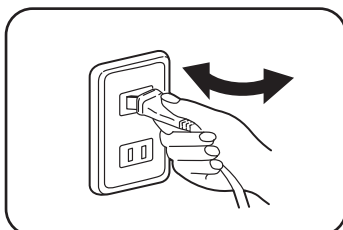
- 電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードに傷などがある場合は、使用を中止して修理をご依頼ください。

コンセントについて

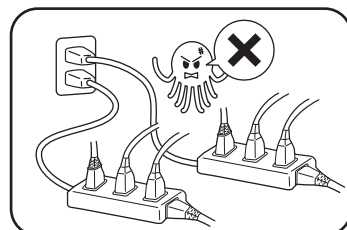
- 本製品は正常でも通電中は電源プラグやコードが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
- コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検をおこなってください。
電源プラグやコード、コンセントが熱かったり、変形したときは、コンセントの交換が必要です。また次のような使用は寿命を短くしたり電気事故の原因になります。



危険 定格容量を超える
使用

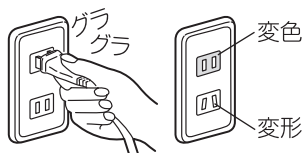


電源プラグを斜めに
抜き差しする



タコ足配線は火災の
原因に

〔コンセントの点検〕 次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。



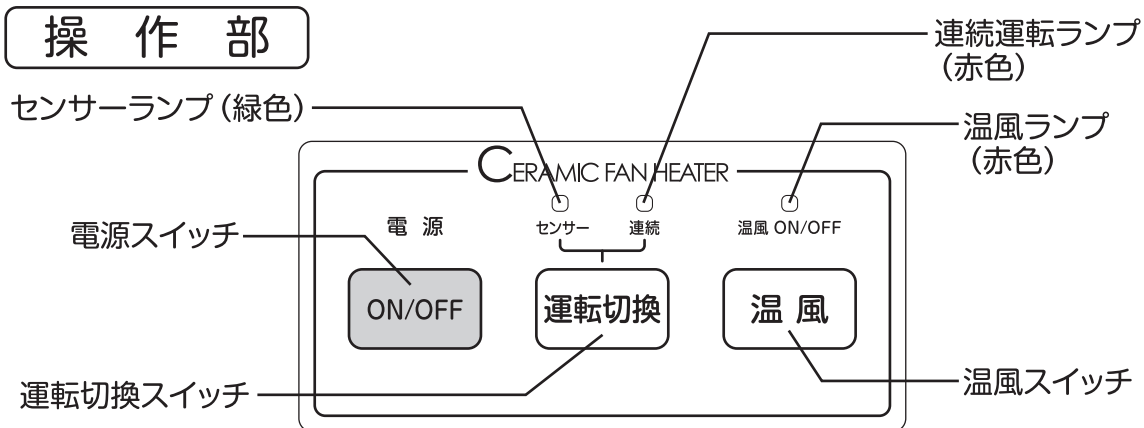
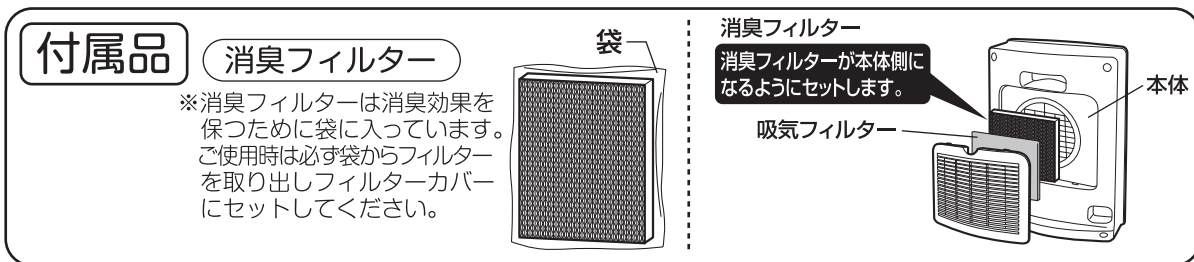
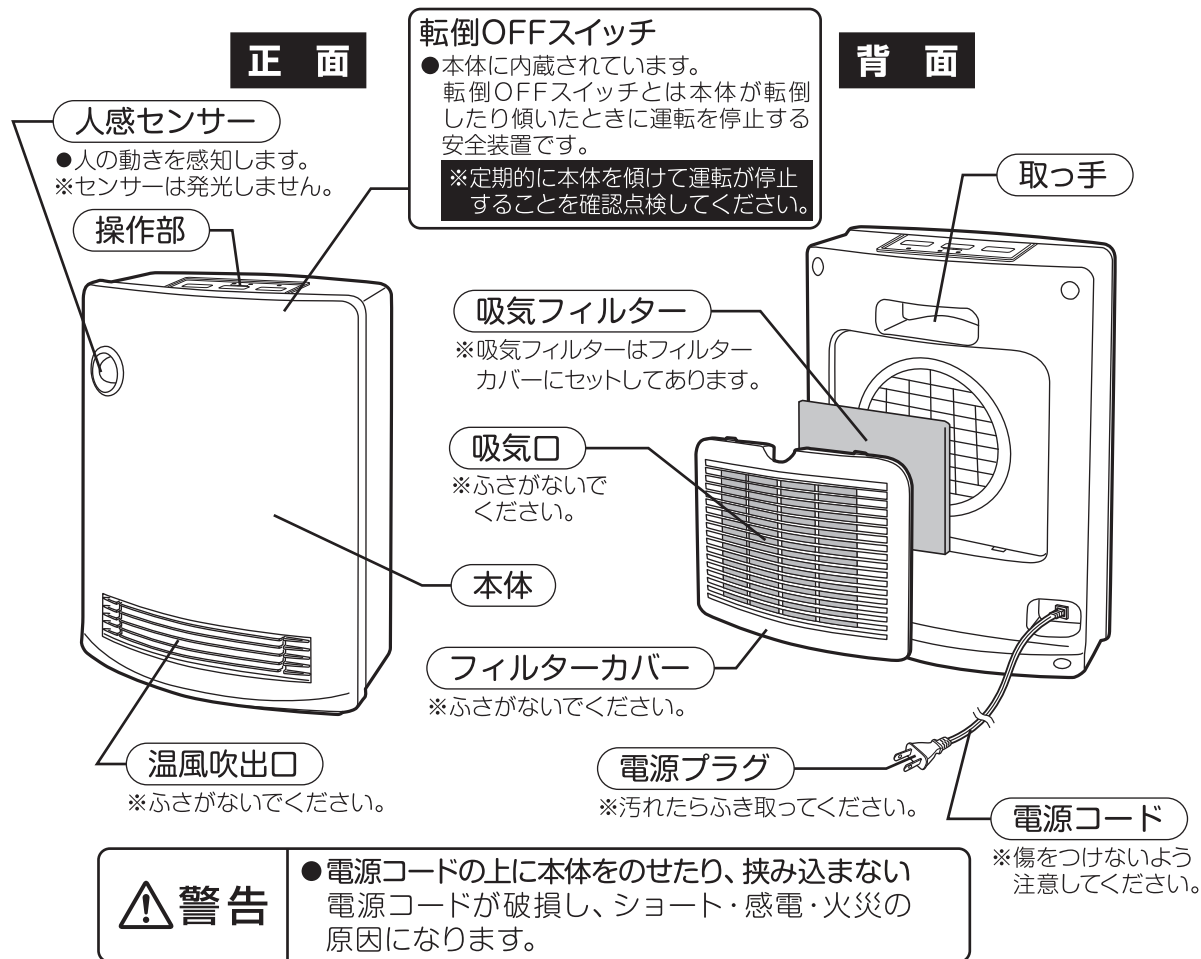
- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
- 変色していたり、変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだあともグラグラしません。

その他

- この商品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

各部の名称とはたらき



使いかた — 準備・設置 —

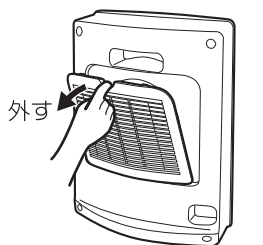
ご注意

※フィルターカバーを取り外したり取り付けるときは、必ず運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いて、本体が充分冷めてからおこなってください。

準備 (付属品の消臭フィルターをセットする)

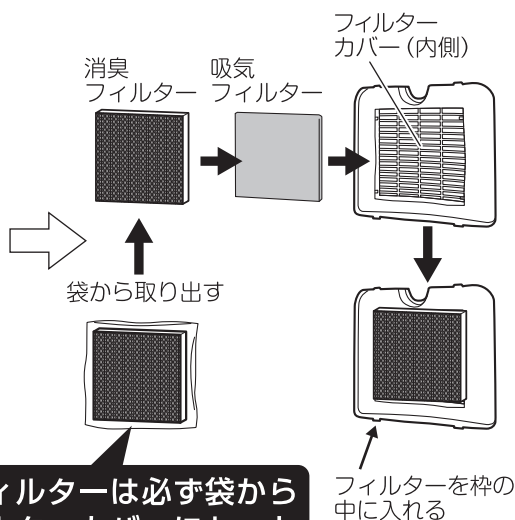
消臭フィルターは袋に入っています。ご使用前に必ず袋から消臭フィルターを取り出し、吸気フィルター、消臭フィルターの順でフィルターカバーにセットしてください。

1 フィルターカバーを外す。

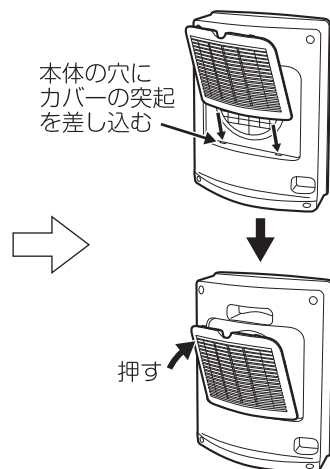


- フィルターカバーのくぼみ (穴) に指を引っかけて外します。

2 フィルターをセットする。



3 フィルターカバーを取り付ける。

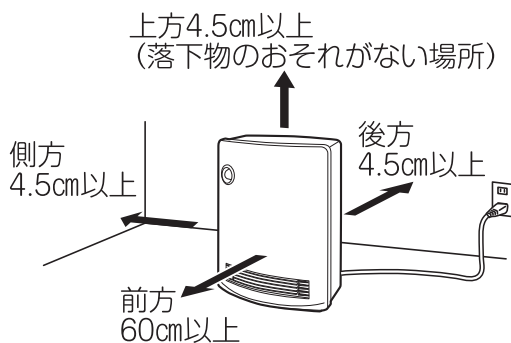


- 突起を先に本体に差し込んでから上部を押し込んでください。押し込んだあと、フィルターカバーの4隅を押さえて、しっかり取り付けられているか確認してください。

※付属品の消臭フィルターは必ず袋から取り出し、フィルターカバーにセットしてください。袋から取り出さずに使用すると故障・発火の原因になります。

設置する

- 周囲から右図のように離して設置してください。
- 安定の良い場所に設置してください。
- 壁や燃えやすいもの (カーテン・布団・新聞など) から離して使用してください。また、本体の上にものを置いたり、かぶせないでください。
- 机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しないでください。やけど・発火・火災の原因になります。



※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

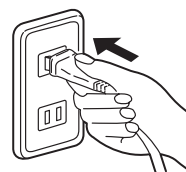
⚠ 注意

電源コードをたばねたまま使用しないでください。また、使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱・発火の原因となります。

使いかた — 運転 —

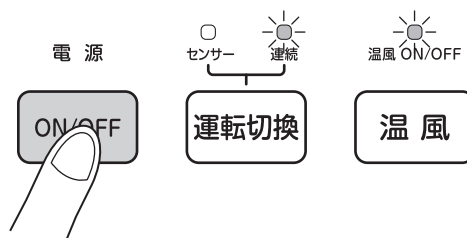
1 電源プラグをコンセントに差し込む

- コンセントの定格を超えないようにしてください。
- ゆるみやがたつきがあるコンセントは使用しないでください。
- プラグの根元までしっかり差し込んでください。



2 電源スイッチを押して運転する（連続温風運転）

電源スイッチを押すと、連続ランプ（赤色）と温風ランプ（赤色）が点灯して、連続温風運転を始めます。



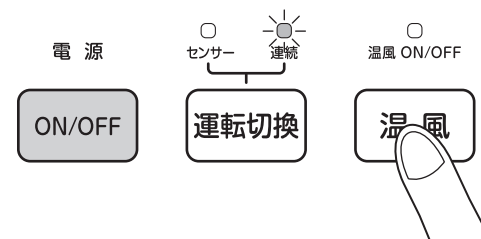
■送風運転に切替えるには

温風スイッチを押すと、連続送風運転に切りかわります。

[ランプの状態]

温風時：温風ランプ（赤色）点灯

送風時：温風ランプ（赤色）消灯



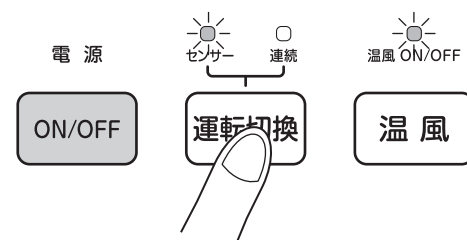
3 センサー運転に切替える

連続運転からセンサー運転に切替えるには、連続運転中に運転切換スイッチを押します。センサーランプ（緑色）が点灯して、センサー運転を始めます。

●連続運転時に

送風運転していた場合は、センサー（送風）運転します。

温風運転していた場合は、センサー（温風）運転します。



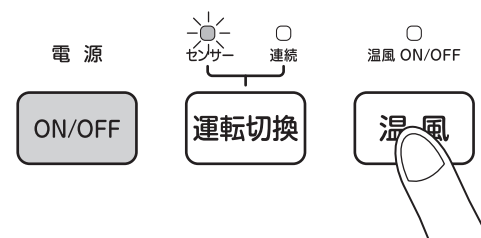
■送風・温風運転を切替えるには

温風スイッチを押すごとに温風と送風が切りかわります。

[ランプの状態]

温風時：温風ランプ（赤色）点灯

送風時：温風ランプ（赤色）消灯



使いかた — 運転 —

3 センサー運転に切替える つづき

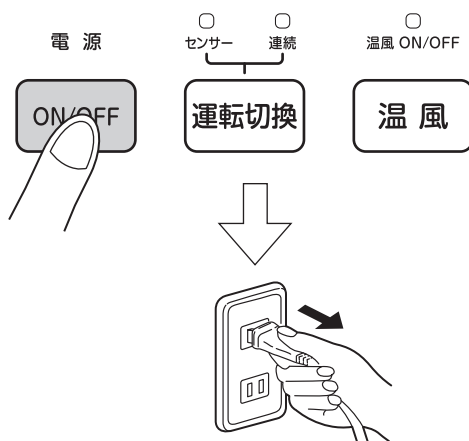
センサー運転について

センサー運転は、人感センサーで人の動きを感知して自動的に運転のON/OFFをします。

- 送風運転の場合、人の動きを感知なくなると約4分間送風運転をおこない、自動的に運転を停止します。
※運転を停止し、待機状態になるとセンサーランプが点滅します。
- 温風運転の場合、人の動きを感知なくなると約1分間温風運転をおこなったあと、約3分間送風運転をおこない、自動的に運転を停止します。
※送風運転に切替わると温風ランプが点滅します。
※運転を停止し、待機状態になるとセンサーランプが点滅します。
- センサーランプが点滅している運転停止状態（待機状態）から人の動きを感知すると、再びセンサーランプが点灯に変わり運転を始めます。
- 連続してお使いになりたいときは、運転切替スイッチを押して連続運転に切替えてください。

4 使い終わったら、電源スイッチを押して、運転が止まってから電源プラグをコンセントから抜く

電源スイッチを押すとすべてのランプが消えて運転を停止します。そのあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。



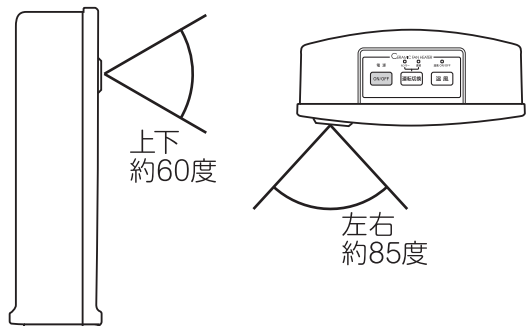
⚠ 注意

長期間差し込んだままにすると、ほこりなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、火災などの原因になります。

各機能について

人感センサーの感知範囲

- 人感センサーの感知範囲は右図のようになっています。
この範囲内で人の動きを感知するよう本体を設置してください。
 - 人の動きが止まると人感センサーは感知しません。再度、感知範囲内で人が動くと感知します。
- ※人感センサーの感知範囲内に動くものがあると、人感センサーが作動することがあります。
- ※直射日光のあたる場所で使用しないでください。人感センサーが誤作動することがあります。



感知距離は約2m以内です。

消臭について

- 温風・送風運転ともに運転中は消臭フィルターの働きによって消臭します。
 - ヒーターを使わず消臭単独運転（送風運転）もできます。
 - 消臭効果がなくなってきたら、11ページを参照しフィルターのお手入れをしてください。
- また、フィルターには寿命があります。（目安は約2年）
約2年経過したら、新しいフィルターに交換してください。
フィルターのお求めは14ページのアフターサービスについてをご覧ください。

お手入れのしかた

フィルターカバー・フィルターがほこりなどで目詰まりすると、暖房性能低下や故障の原因になりますので、定期的にお手入れをしてください。

- フィルターカバー・フィルターは11ページの「フィルターのお手入れをする」を参照して取り外してください。

ご注意

- ※お手入れのときやフィルターカバーを取り外したり取り付けるときは、必ず運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いて、本体が充分冷めてからおこなってください。
- ※お手入れのときは、けがをしないように充分注意しておこなってください。（けがをしないようにゴム手袋などを着用する）
- ※お手入れのあとは、フィルター・フィルターカバーを正しくセット（取り付け）してください。

1 本体のお手入れをする

- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。
 - 温風吹出口や吸気口にほこりなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。
- ※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
本体を傷める原因になります。

お手入れのしかた — つづき —

2 フィルターカバーのお手入れをする (1週間に1回程度)

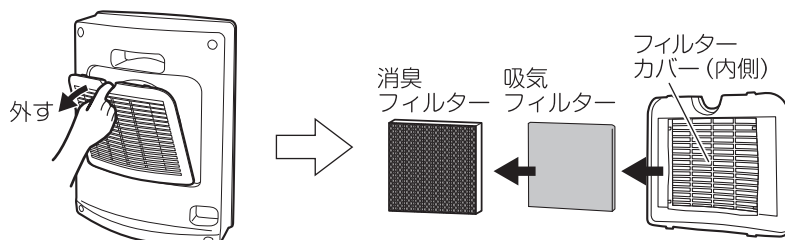
- フィルターカバーを取り外し、掃除機のソフトブラシなどでほこりを吸い取ります。
- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。

3 フィルターのお手入れをする (1週間に1回程度)

- フィルターがほこりなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。定期的にお手入れをしてください。
- ほこりは、掃除機で吸い取ってください。水洗いはしないでください。目詰まりし、フィルターの機能が低下することがあります。(吸気フィルターは水洗いできます)

〔外しかた〕

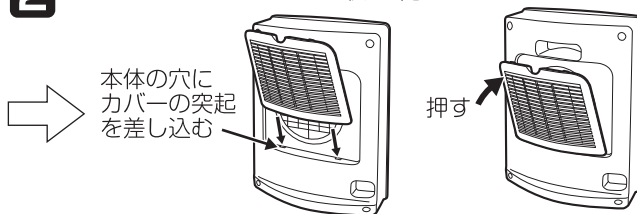
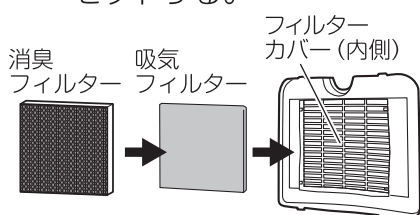
- 1 フィルターカバーを外す。
- 2 フィルターを外してお手入れをする。



- フィルターカバーのくぼみ(穴)に指を引っかけて外します。

〔取り付けかた〕

- 1 フィルターを元通りにセットする。
- 2 フィルターカバーを取り付ける。



- 突起を先に本体に差し込んでから上部を押し込んでください。押し込んだあと、フィルターカバーの4隅を押さえて、しっかり取り付けられているか確認してください。

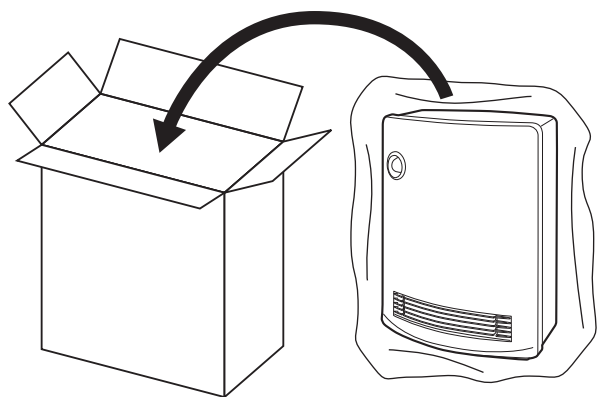
※消臭フィルターの寿命は、使用条件などによって異なりますが、約2年が目安です。効果を維持するために約2年経過したら新しいフィルターに交換してください。フィルターのお求めは14ページのアフターサービスについてをご覧ください。

⚠ 注意

- 必ず吸気フィルターとフィルターカバーを取り付けて運転する。吸気フィルターとフィルターカバーを外したまま使用すると本体内部にほこりが入り、火災・故障の原因になります。
- 吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさないう変形・変質の原因になります。
- 消臭フィルターは絶対に水洗いしない。消臭フィルターの変形・破損の原因になります。

保管のしかた

- 本体をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。
※製品は直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。



※緩衝材（発泡スチロール）をなくしてしまった場合や、箱に入れずに保管するときは製品を立ててポリ袋などをかぶせ、保管してください。



注意

- 電源コードをきつくとばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

| ご質問 | 回答 |
|---------------------|---|
| 電気代はどのくらいかかりますか？ | 温風運転時:1時間あたり約22.1円(50Hz)/約21.1円(60Hz)です。 ※連続温風運転で1時間あたりの値です。 電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています。 |
| 1日中連続で使用できますか？ | 連続で使用いただいてもかまいません。 ただし、長期間家をあけるときのなどは必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| 転倒OFFスイッチはどこにありますか？ | 転倒OFFスイッチは本体内部に内蔵されていますので、外観から見えません。 ※定期的に本体を傾けて運転が停止することを確認点検してください。 |

お知らせ

長期間のご使用や熱により、温風吹出口周辺の色が変色することがありますが、そのままご使用いただいても支障はありません。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

| 症 状 | 原因と対策 |
|--------------|---|
| 運転しない | <ul style="list-style-type: none">●本体を傾斜させたり、転倒させて使っていませんか。 →転倒OFFスイッチが動いて通電しません。安定した平らな床面でお使いください。●電源プラグがコンセントから抜けかけていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。 |
| 電源プラグが熱くなる | <ul style="list-style-type: none">●コンセントの差し込みがゆるくなっていますか。 →ゆるくなったコンセントはご使用にならないでください。●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えていますか。 →コンセントの定格以内で使用してください。 ※5ページを参照してコンセントなどの点検をしてください。 |
| 音がうるさい | <ul style="list-style-type: none">●本体と床面の間にがたつきがありませんか。 →安定した平らな床面でお使いください。●フィルターがほこりなどで詰まっていますか。 →10～11ページを参照してお手入れをしてください。 |
| 温風が出ない | <ul style="list-style-type: none">●温風ランプが消灯していませんか。 →温風スイッチを押して温風ランプの点灯を確認してください。 |
| 消臭能力が落ちた | <ul style="list-style-type: none">●吸気口がふさがれていませんか。 →ふさいでいるものを取り除き、周囲にすき間をあけてください。●フィルターの交換時期が過ぎていませんか。 →「山善 家電お客様サービス係」にて、交換フィルターをお求めください。 |
| 電源が勝手に切れる | <ul style="list-style-type: none">●内蔵されている安全装置が働いている可能性があります。 内部の温度が異常に高くなった場合に電源を切る安全装置です。 本体の吸気口がふさがれていたり、本体周囲が囲まれていて、周囲の温度が異常に高くなっていますか。 他の暖房器具が接近して、熱の影響を受けていませんか。 →本体の周囲は十分に空間をあけて設置してください。 吸気口はふさがらないでください。また、ほこりなどがたまったら、掃除機などで取り除いてください。 他の暖房器具とは離して設置してください。 |
| センサー運転で動作しない | <ul style="list-style-type: none">●センサーの作動範囲を超えていますか。 →10ページを参照して本体を設置してください。●センサーに直射日光があたっていませんか。 →直射日光のあたらない場所でお使いください。●しばらく人の動きがない場合は、運転を停止します。 |

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

仕様

| | | | |
|---------|--------------------------------|---------|---|
| 電源 | 交流100V 50/60Hz | コード長(約) | 1.6m |
| 消費電力 | 送風運転時 37/30W 温風運転時 820/780W | 安全装置 | 転倒OFFスイッチ 温度ヒューズ、電流ヒューズ サーモスタット(温度過昇防止装置) |
| 製品寸法(約) | 幅:260mm×奥行:130mm×高さ:370mm | | |
| 製品質量(約) | 2.3kg | | |

※製品の仕様や外観などは改善などのため予告なく変更する場合があります。

アフターサービスについて

●この製品は保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

●保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

※ただし、消臭フィルターは消耗品ですので消臭フィルターのご注文は保証期間内でも有料とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理(有料)についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

●この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

●消耗品(消臭フィルター)のご購入については、お買い上げの販売店が下記に記載の連絡先までご相談ください。
その他サービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

■消耗品

品名：山善 人感センサー付
消臭セラミックファンヒーター用
トリプルフレッシュバイオフィルター

※販売店でご購入のときは、上記内容をお伝えいただきますようお願いいたします。

■ 使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ


この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、ご相談ください。

●FAXでの  0120-680-287

●Eメールでの  info_m@yamazen.co.jp
ご相談は

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社はお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

S-190531